学校番号	3035

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究（理科）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「古典探究」（数研出版）						
副教材等	つながる・まとまる古文単語 500PLUS（いいずな書店）、知識から文脈へ理解をふかめる精説漢文改訂版（いいずな書店）、読解をたいせつにする体系古典文法九訂版（数研出版）、2026 大学入学共通テスト過去問レビュー国語（河合出版）、大学入学共通テスト演習古典五訂版（いいずな書店）、						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、時期で言えば、約二千年前の作品から約二百年前の作品まで、ジャンルで言えば小説、随筆、歴史物語、日記、和歌、漢詩などの作品を読みます。
①まず作品を楽しみましょう。自分の中の好奇心を育てましょう。
②現代の我々を取り巻く文化は、「古文」「漢文」が伝えてきた、人間や自然をどう捉えるか、どう生きるかという視点の影響のうえに成り立っています。
③古典の作品では、現代の作品とは異なる視点ながら、人間のありように深く迫る作品が存在します。
④このような魅力を持つ古典の作品を読み、鑑賞し、筆者、級友、教員など他者の捉え方に耳を傾けることで、自らの内面を豊かに耕し、生きていく糧の一つを手にしてほしいと考えています。
３年生では、いっそうの文法知識、古語、漢語の語彙の強化を目指し、古典読解の習熟を目指します。
辞書を引き、予･復習に時間をかけて、副教材を有効活用しながら、力をつけて下さい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】構成や構文について留意し、語句の意味を的確に捉えて、古典文学に必要とされる知識・技能を用いて文章の内容を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】優れた古典の文章を通して、作品の背景知識や我が国の伝統と文化に対して深く思考し、先人のものの見方や感じ方、考え方との共通点・相違点を意識し、相互に表現し合うことで伝え合う力を高め、理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深め、進んで古典に親しみ、言葉を効果的に使う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで古典に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４、学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	評論 ［教材］ 『石上私淑言』 「もののあはれを知る」 『去来抄』「行く春を」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	日記文学 ［教材］ 『和泉式部日記』「薫る香に」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 『本事詩』「人面桃花」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：本文中の漢詩にあらわされた崔護の心情について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
前期期末考査	物語 ［教材］ 『源氏物語』 「浮舟」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	日記文学 ［教材］ 『蜻蛉日記』 「うつろひたる菊」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢詩 ［教材］ 『杜工部集』 「石壕吏」	a：古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：日本文化にも影響を与えた中国の風習について、積極的に考察しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

後期中間考査	近世小説 ［教材］ 『雨月物語』 「浅茅が宿」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歴史物語 ［教材］ 『大鏡』 「道真と時平」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:廉頗と藺相如がお互いに対してどのような態度をとったかについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	史伝 ［教材］ 『廉頗・藺相如』 「刎頸の交はり」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:廉頗と藺相如がお互いに対してどのような態度をとったかについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
後期期末考査	講座別授業 「王昭君」比べ読み 『唐物語』『西京雑記』	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:積極的に編者の考えをとらえ、今までの学習を生かして説明しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間